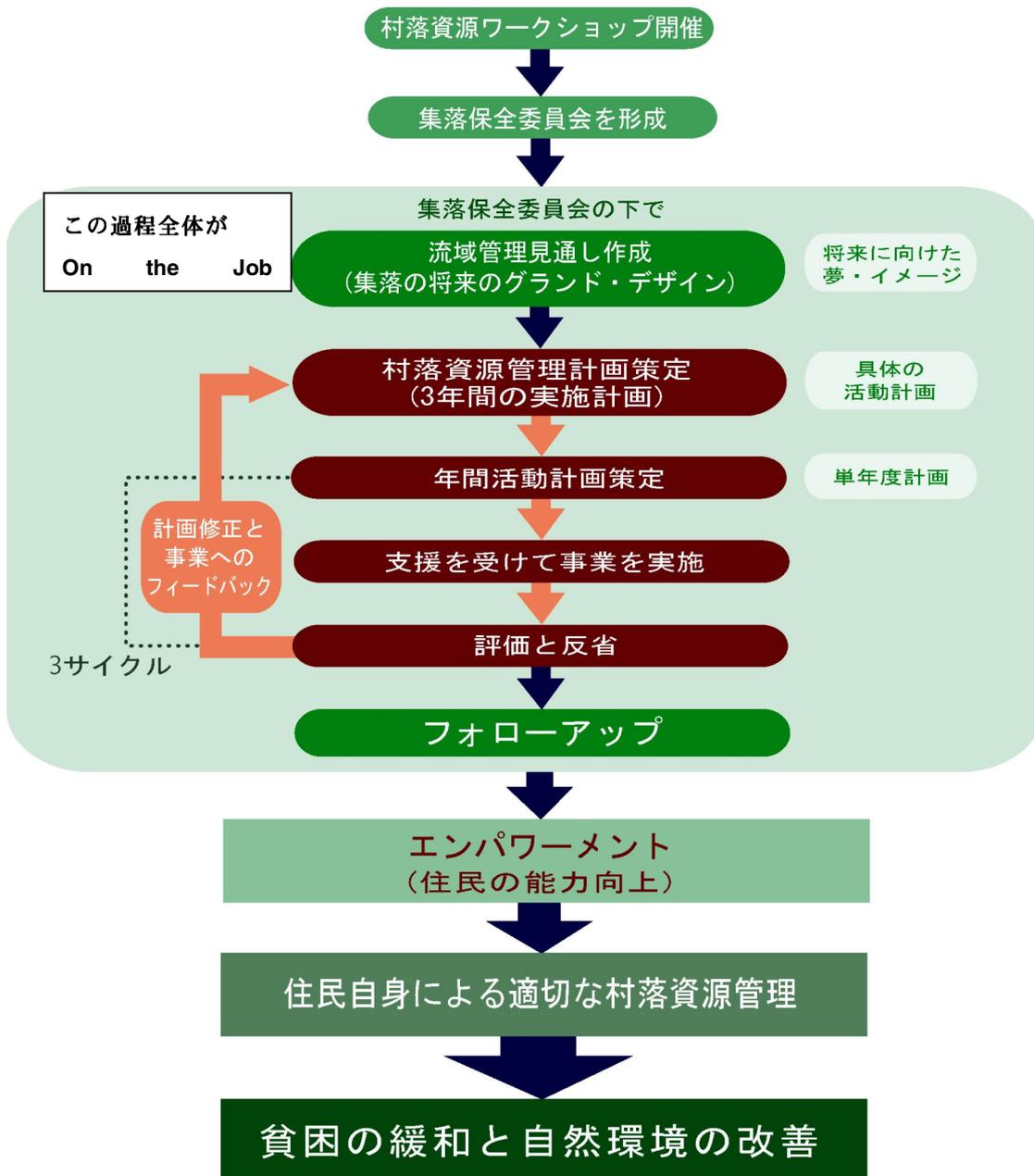


図2 活動フロー

村落振興から森林・流域保全へ

*絶対的貧困下におかれている山間地域の住民に、いきなり、自然環境の保全を訴えても無理
*村落振興やエンパワーメントといった「助走」を十分に取って、貧困緩和とあいまって環境保全を進めるように取り組む



村落資源管理計画

- プロジェクトの枠組み・指針・支援の限界、そして集落における緊急性・重要性・受益者数等を踏まえた、3年間の事業計画
- プロジェクト全体では、88集落において合計412事業が計画された